

## 2021 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 熊本県立高森高等学校 ] 担当教諭名 [ 幸田 光顕 他5名 ] ( 2年 12名 )

相手国・地域 [ スペイン ]

海外学校名 [ IES BELÉN ] 担当教諭名 [ Rosa M Castro Caballero ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な探究の時間	SDGsについて学ぶ 熊本地震からの復興について	27
	放課後	壁画の作成	15

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	<p>～Toward a bright future for gender free～ All starting points are from education for gender free</p>
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	<p>熊本地震で被災し現在全線復旧を目指している南阿蘇鉄道を描き、前へ進むトロッコ列車に私達も明るい未来へ進んでいくという想いを込めました。明るい未来では、性別に関係なく誰でも平等に教育が受けられ平和に生活できるような社会を作っていきたいという思いが込められています。</p>



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スペインのことや相手校のことを調べることで、海外で生活している人たちへの興味関心が強くなった。</li> <li>・SDG4, 5, 11について特に学びを深め、その中でも災害復興について現状及び今後の課題など考えられるようになってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時差を考慮して、リアルタイムの交流会をもう少し設定できたら良かったが、日課や学期の違いなども考えると、動画を撮影して配信するなど、リアルタイム以外の交流方法の検討が必要である。</li> <li>・英語力習得には引き続き取り組む必要があるが、英語能力の習得が厳しい生徒が海外の生徒と交流できる方法を検討する必要がある。</li> </ul>

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高森町という狭い地域で生活している生徒たちが、海外の学校と協働学習をしたり、相手の学校のことを調べたりすることで、多くの事に興味関心を持つようになり、視野を広げることができた。</li> <li>・遺構見学を行い、地元の復興に向けた取り組みを学んだことで、SDG11について関心を持つようになった。</li> </ul>	<p>スペインを含め欧州などで起こっていることを今までは、遠い国での出来事として考えていたが、今回の取り組みを行ったあと、身近なものとして考えるようになった。また、海外の生徒との交流を深めることが、生徒たちの考え方などに影響をあたえることがあり、もっと取り組んでいきたいと思うようになった。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校紹介動画の作成</li> <li>・自己紹介</li> <li>・スペインについて</li> </ul>	スペインについて知らない生徒が多かった。相手校の生徒の自己紹介や、学校紹介動画をみて圧倒されていた。	総合7
共有 テーマ学習	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsについて調べ学習</li> <li>・災害復興について調べ学習</li> <li>・熊本地震遺構見学</li> </ul>	災害からの復興について、実際の災害現場や復興の様子を見学することで、学びを深めることができた。	総合4
融合 メッセージ作成	10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本地震での経験や見学等での学びをまとめる</li> <li>・オンライン会議の実施</li> </ul>	熊本地震での様子や復興の様子について自分たちの考えをまとめ、相手校に紹介するために頑張っている様子が見えた。	総合8
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画について意見交換</li> <li>・絵に込めたメッセージの検討</li> <li>・下絵及び色塗りの完成</li> <li>・スペインへ発送</li> </ul>	壁画に込めた思いなどを相手校と共有し、お互いの考えが反映されるような絵を提示し、下絵作りから色塗りまで意欲的に取り組んでくれた。	総合2 放課後15
評価 振り返り 自己評価	1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動のまとめ、振り返り</li> <li>・完成した絵の鑑賞(予定)</li> </ul>	1年間の取り組みについて、お互いに意見をまとめ、振り返りをする事ができた。	総合6

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	相手校の紹介画像や動画に対して感動していた。また、スペインの事について興味深く調べたり、日本との生活や文化の違いなどについて学びを深めたりしていた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	スペインで発生した溶岩流や新型コロナ感染症に関するニュースを見て、自分たちが生活している場所にも火山があり、身近なものとしてとらえ心配している様子があった。
主体的に考え行動する力	4	スケジュールの遅れから短期間での壁画制作になった。授業の中だけでなく、放課後の時間を使って制作することになり、壁画のリーダーを中心に工夫をしながら協力して取り組んでいた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	3	オンラインでの会議で、相手からの質問に対して考えることはできていたが、それをうまく表現するときに消極的になっていた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	遺構見学で学んだことや説明していただいた人の考えなどを踏まえ、災害からの復興、さらにその先を考えた思いを絵の中に込め、制作を行うことができた。